

かみさま わたし あた 神様が私に与えられたミッション

イザヤ 62章6節

エルサレムよ。わたしはあなたの城壁の上に見張り人を置いた。昼の間も、夜の間も、彼らは決して黙っていてはならない。主に覚えられている者たちよ。黙りこんではならない。

一つの国であったイスラエルが二つの国に分かれました。北のイスラエルは力強いアッシリヤによって滅びて、南のユダも福音が消えて滅びの危機に直面しました。そのとき、神様はイザヤを呼ばれました。契約を忘れたイスラエルを叱責して、滅びるけれど、その中に神様が残されたレムナントがいるという契約を語ってくださいました。

今、この時代は、北のイスラエルと南のユダのように、福音が消えて、教会がなくなり、信徒は力を失っています。このとき、神様はレムナントを預言者イザヤのように呼ばれました。聖書では、時代が悪くなるたびに、神様が残しておかれたレムナントを立てられ、そのレムナントを通して、今の私たちにまで契約が伝えられました。そして、この福音はまた、私たちを通して、次世代と全世界237か国に伝えられます。これが神様が私たちに与えられた最高のミッションです。このミッションを私の契約として握るとき、神様は世の中では得られない知恵と知識のすべての宝をレムナントにくださるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

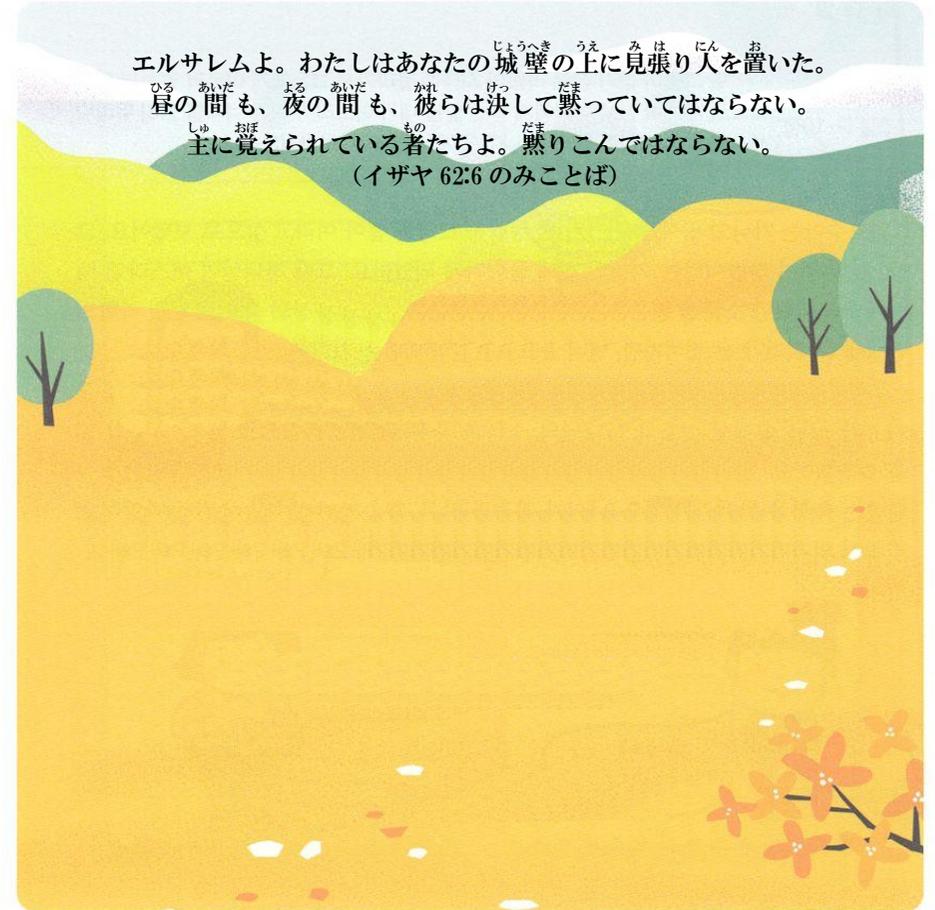
神様、ありがとうございます。この世のミッションではなく、神様から与えられたミッションを握って、全世界237か国、5000種族に福音を伝えますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

神様は私をこの世の霊的見張り人として呼ばれました。神様を伝えるミッションを持っています。きょうのみことばを書いて、聖句を深く黙想しましょう。

エルサレムよ。わたしはあなたの城壁の上に見張り人を置いた。昼の間も、夜の間も、彼らは決して黙っていてはならない。主に覚えられている者たちよ。黙りこんではならない。
(イザヤ 62:6 のみことば)



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんびょう しりょう
準備する資料



30 苦しいときがチャンスです

かようび

ヨシュア 2章6～10節

ふたりの人がまだ寝ないうちに、彼女は屋上の彼らのところに上って来て、その人たちに言った。「主がこの地をあなたがたに与えておられること、私たちはあなたがたのことで恐怖に襲われており、この地の住民もみな、あなたがたのことで震えおのっていることを、私は知っています。(8～9)

ヨシュアは、カナンの地に入る前に斥候をふたり、エリコの町に送りしました。ふたりはラハブという遊女の家に入りました。神様がイスラエルの民についてのうわさを信じていたラハブは、彼らを隠しました。世の中の目で見れば、ラハブの人生に大きな危機が来たように見えますが、霊的な目で見れば、最も大きなチャンスに出会ったのです。

私たちが、苦しくてあきらめたいと言うとき、神様ははじまりだと言われます。絶対に不可能な状況の中で、主なる神様のうわさを聞いたラハブは、信仰によって絶対可能な道を発見しました。結局、ラハブはイスラエルの民がエリコの町を征服したとき、唯一、救われる祝福を受けました。そして、家庭と家系、子孫に至るまで永遠の答えを受けました。ラハブが危機ではなくチャンスを見たように、今日、私にその答えがあらうように祈りましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。大きな問題のように見えることも、霊的な目で見れば、神様の計画であることを信じます。ラハブのように、絶対に不可能な状況を通して、絶対可能な福音を味わうレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



心配や悩みがありますか。イエス・キリストの前に持って行きましょう。そして、そのことの中にある神様の計画をたずねましょう。



きょうのでんどう

あ ひと 会う人

じゆんび しりょう 準備する資料



TCK モーセが受けた答え

出エジプト 2章1～3節

さて、レビの家のひとりの人がレビ人の娘をめぐらした。女はみごもって、男の子を産んだが、そのかわいいのを見て、三か月の間その子を隠しておいた。しかしもう隠しきれなくなったので、バビルス製のかごを手に入れ、それに瀝青と樹脂とを塗って、その子を中に入れ、ナイルの岸の葦の茂みの中に置いた。

モーセが生まれたとき、イスラエルの民は、エジプトの偶像神殿を作る奴隷でした。ある日、エジプトのパロが、イスラエルの民に生まれる男の子はすぐに殺せと命令しました。このとき契約を知っていたお母さんヨケベデは、神様からの恵みによって、モーセを殺さずに隠し、そのあと、ナイル川の岸の葦の茂みの中に置きました。赤ん坊が入ったかごをエジプトの王女が見つけたので、モーセは王女の息子になりました。王宮でエジプトの文化を学んだTCKモーセを通して、神様は世界福音化を成し遂げられました。また、モーセ五書（創世記、出エジプト記、レビ記、民数記、申命記）という永遠の作品を残すように導かれました。

レムナントのために祈る親や霊的指導者がいるならば、時空を超越する目に見えない神様の働きがレムナントを守り、必ず霊的に影響を与えます。モーセが受けた霊的祝福が私にも来ていることを感謝して、今日も神様が私を通して成し遂げられる世界福音化の契約を心にしっかりと留めましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様の契約を知っていたお母さんヨケベデとTCKのレムナントモーセを通して契約を成就されたように、私も神の国の霊的背景をもって、多くの人を生かすことができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



めいろ

モーセがエジプトでパロ王の前に立ったとき、神様は10の奇跡を見せてくださいました。起こった奇跡の順番に道をたどって出エジプトの旅を歩みましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

かみさま しあわ
神様の幸せなしもべ

しんめいき
申命記
18章 13~15節

あなたは、あなたの神、主に対して全き者でなければならない。あなたが占領しようとしているこれらの異邦の民は、卜者や占い師に聞き従ってきたのは確かである。しかし、あなたには、あなたの神、主は、そうすることを許されない。あなたの神、主は、あなたのうちから、あなたの同胞の中から、私のようなひとりの預言者をあなたのために起こされる。彼に聞き従わなければならない。

世の中のどんな良いものよりすばらしい、最高の作品は、神様が創造された人です。神様は人を神のかたちとして創造され、世の中を征服して治める祝福をくださいました(創1:27-28)。しかし、人は創造主の神様を離れる罪を犯しました。本来の姿を取り戻して神様とともにいるようになるためには、どうすれば良いのでしょうか。

神様がレムナントにくださった霊的祝福、3つを必ず覚えましょう。1つ目、神様は私を暗やみの勢力に勝つ霊的王、わざわざ止める霊的祭司、いのちの道を伝える霊的預言者として呼ばれました。2つ目、私を神様のしもべとして呼んで、私のすべての責任を持ってくださいます。私が欲を持つ必要はなく、私の責任を持ってくださる神様の幸せなしもべになれば、サタンは私をだますことができないので、私から離れて行きます。3つ目、教会と礼拝を通してみことばをくださり、そのみことばに従順に生きていく祝福をくださいました。

今日も私の責任を持ってくださっている神様のみことばを覚えて、心に刻む祈りを始めましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様を知らないこの世の人々に、霊的權威で神様をあかしして伝える霊的王、祭司、預言者として立ててください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



色をぬろう

私たちが一日を幸せに過ごすことができる理由は、イエス・キリストがともにおられるからです。霊的祝福を考えながら与えられた状況に感謝しましょう。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
しりょう
準備する資料

03

きんようび

わたしの心の中の町の

しんめいき
申命記
19章3～5節

あなたは距離を測定し、あなたの神、主があなたに受け継がせる地域を三つに区分しなければならぬ。殺人者はだれでも、そこにのりけることができる。(3)。

私たちのまわりには、目と心をとらえて離さないものが本当に多くあります。ゲーム、スマホ、パソコンなどで時間を過ごせば、楽しくて、おもしろいでしょう。しかし、今は問題がないように見えますが、私たちの霊は飢え渴いて神様の恵みから遠ざかります。すると、自分も知らない間に、少しずつ神様のみことばを忘れます。そのようなときに、神様がくださった契約はなんでしょうか。

神様は今でも御座の祝福を味わうひとりを通してこの時代を生かしておられます。御座の祝福は、私の力で受けることはできません。カナンの地に入ったイスラエルの民に、罪を犯しても逃げ込むことができるのがれの町を作りなさいと言われたように、福音ですべての人を生かして、いやす霊的なのがれの町が必要で、まず、私の心に、霊的なのがれの町がなければなりません。霊的なのがれの町の中で、毎日、神様のみことばを考えて、恵みを悟る時間を持つとき、すべてを生かして、いやすことができるでしょう。

私たちの教会、家庭、学校、病んでいる現場、そして、全世界237か国と5000種族のすべての現場に、福音ののがれの町が作られるように祈りましょう。

きょうのみことば

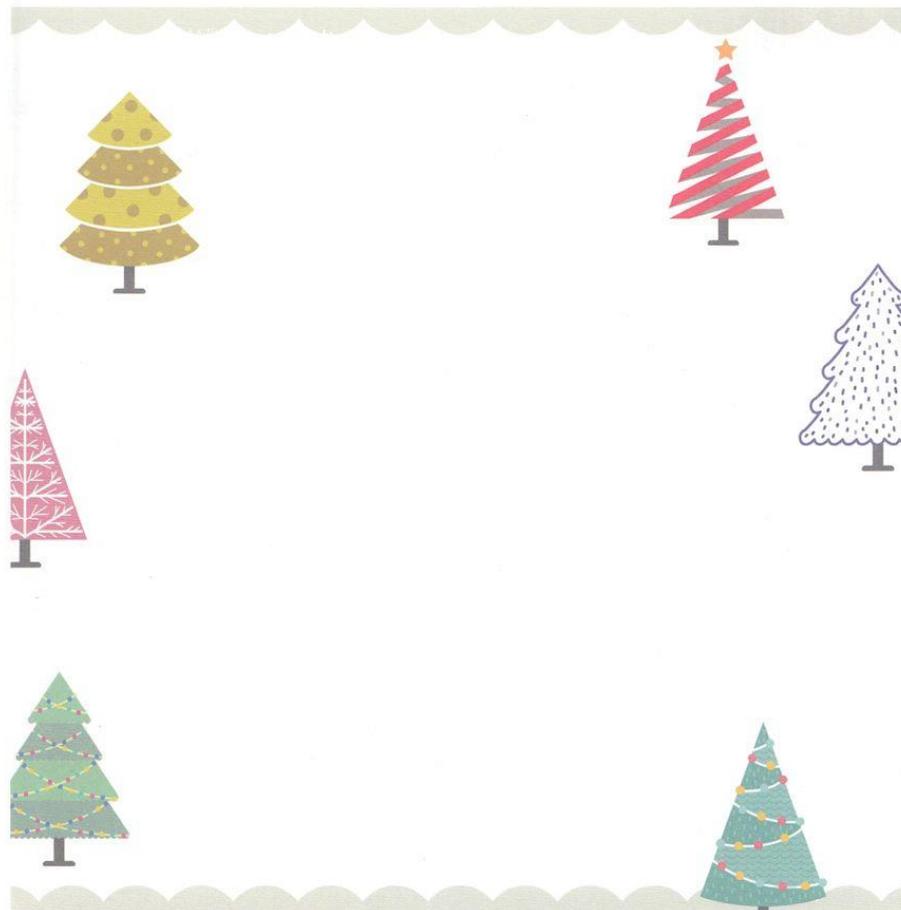
きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私の心が飢え渴かないように、神様の恵みで満たしてください。そしていつでも世界237か国の人たちにキリストののがれの町を伝えますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



私の心の中に神様が語られたのがれの町を作りましょう。
絵を描いて、のがれの町を備えておられる神様の愛を考えましょう。

絵をかこう



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

04

どうび

わたし みらい みは にん 私は未来の見張り人

しゅつ
出エジプト
2章5~8節

パロの娘が水浴びをしようとナイルに降りて来た。彼女の侍女たちはナイルの川辺を歩いていた。彼女は葦の茂みにかごがあるのを見、はしめをやって、それを取って来させた。それをあけると、子どもがいた。なんと、それは男の子で、泣いていた。彼女はその子をあわれに思い、「これはきっとヘブル人の子供です」と言った。(5~6)

古くからのことわざに、「三つ子の魂 百まで」ということばがあります。幼いころの性質や性格などは、大人になっても変わらないという意味です。霊的な部分も同じです。私を育ててくれる親と、教えてくれる先生の福音は、私の性質や性格に影響を与え、霊的にも影響を与えて、そのようにして影響を受けた私の性質や性格に大人になるまで変わりません。それなら、神様は何をレムナントが学んで育つことを願っておられるのでしょうか。

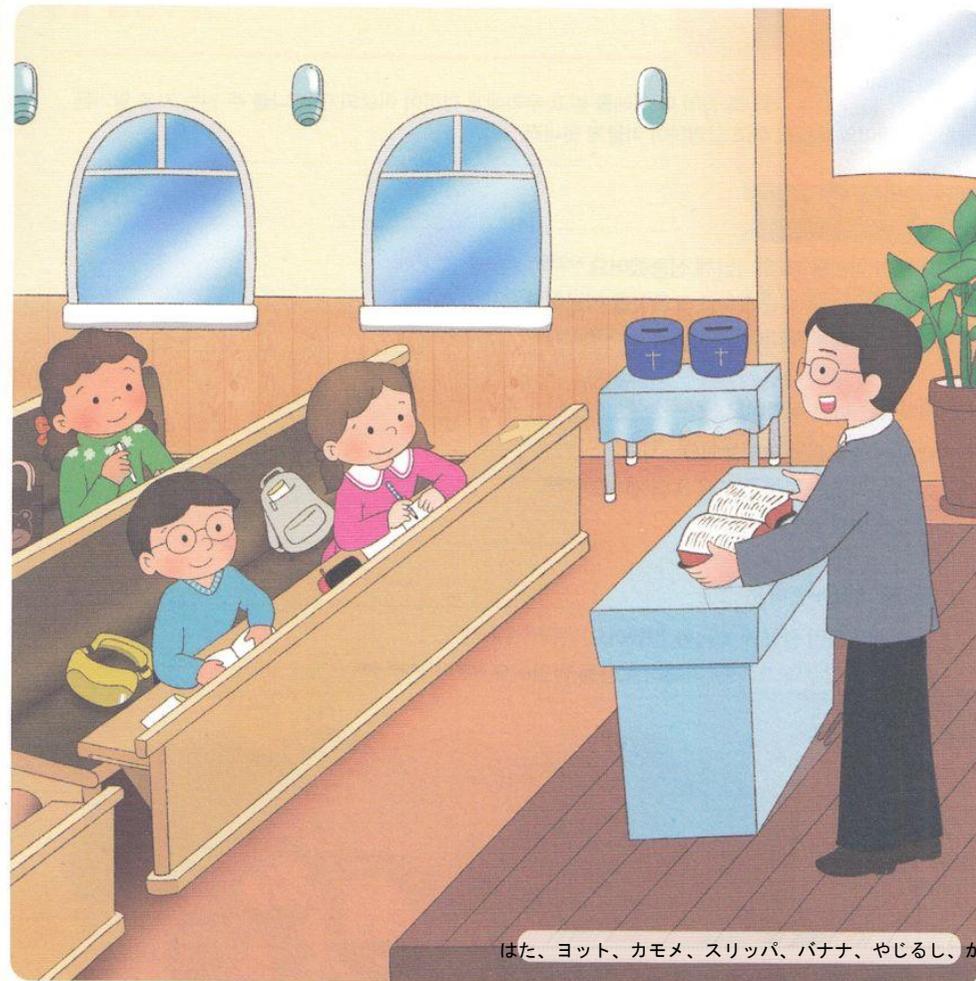
1つ目、勉強がよくできることより、他の人を配慮する人として育つことです。私のことだけを考えて、私のために生きるのではなく、他の人の立場で考えるレムナントになりましょう。2つ目、問題は苦しみではなく、私に最も必要なことを学ぶ機会であることを忘れないことです。3つ目、正しい経済について学ぶことです。おこずかいをもらったり、お金をもらったときは、まず十分の一の献金をして、そのあとで本当に必要なものを買ったり貯蓄する習慣を持ちましょう。

レムナントは、この3つのことをよく覚えておきましょう。モーセとアブラハムのように、私のたましいと心に正しい福音を刻印した福音エリートとなるように祈りましょう！

きょうのみことば



かみくにのこゝろをしりて、かみさまはたらかれるのを見るレムナントとして育つには、どんなことが必要でしょうか。じっくり考えながら、隠れている絵を見つけてみましょう。



はた、ヨット、カモメ、スリッパ、バナナ、やじるし、かさ

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんびしりょう
準備する資料

きょうのいのり

かみさま
神様、ありがとうございます。いまから、他の人のことを考えて、問題を通して必要なことを学び、正しい経済観を持つように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン